



広

報

2011
9月号

No.565

あ

い

づ

ば

ん

げ

暑さを吹き飛ばせ！

夏まつり 流し踊り



【今月の内容】

夏まつり	2～3
会津坂下町教育施設適正配置	4～5
第5回市町村対抗福島県軟式野球大会	6～7
成人式	8～9
会津坂下町農業委員会委員改選	10
放射線積算線量計を希望者に配布します	11
新潟・福島豪雨被害	12

町史編さんだより	13
食育だより	14
図書室だより	15
まちの話題	16～17
お知らせ information	18～23
新就職者激励会、戸籍の窓口	24～25
健康づくり・すこやか	26～27
裏表紙（町文化財講演会・サイエンスカフェ）	

第26代坂下三人小町

浴衣姿の女性の左から

鶯

小町

藤田 紗織さん

桜

小町

眞部 桜子さん

菊

小町

山内 彩加さん



八月七日（日）、役場前を中心に「ばんげ夏まつり」が開催されました。

さまざまなイベントが開催され、たくさんの方が参加しました。

メインステージでは、ダンスやアイス早食い選手権などが行われました。

今年は、浪江町名物のなみえ焼きそばも出店し、たくさんの方が並んでいました。また、スパリゾー トハワイアンスのフラガールも踊りを披露し祭りを盛り上げました。今年で八回目となった「水台戦」では、今年も熱い戦いが繰り広げられました。

第二十六代坂下三人小町の表彰式も行われ、新たな会津坂下町の顔が誕生。

夜を彩る「流し踊り」には、約1,500人が参加し、参加した子どもたちの元気な掛け声が響いていました。

祭りの最後は、三百五十五発の花火と雄大な「ばんげねぶた」で締めくくりました。



ゴミ拾いをするスタッフ
(ポイ捨てはやめましょう!!)



夏まつり



「統合幼稚園・統合小学校」実施設計始まる

昨年より、公募型プロポーザルによる設計業者の選定作業を進めてきましたが、6月22日の審査会において「阿部・辺見・秋月設計共同体」に決定しました。平成24年3月までに基本設計・実施設計を行い、平成24年度建設工事に着手し平成25年3月の完成を目指します。

設計に際しては、関係者の声を最大限に取り入れるためワークショップを数多く開催し、未来を担う子ども達の教育環境の向上を図る考えです。

○施設整備の考え方

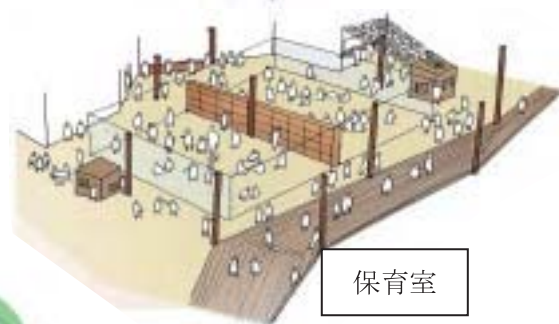
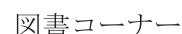
「地域ぐるみの教育環境をつくる」コミュニティ形成の中心施設として、町の複合的な幼小連携教育文化施設を目指します。

○小学校（改修）

- ・現第一中学校を統合小学校に改修します。
- ・階段・トイレ・洗い場など児童に対応した規格にします。
- ・放課後児童クラブのための施設整備をします。

○幼稚園（新築）

- ・ユニバーサルデザイン、安全が確保された施設にします。
- ・環境に配慮した園児にやさしい木造建築物とします。
- ・積雪を考慮し雪国に適した施設にします。



イメージ図（幼稚園）



「古坂下地下歩道」が完成しました

このたび、第一中学校前の国道49号を横断する「古坂下地下歩道」が完成し、去る8月10日に現地において完成報告会が催されました。

◎経緯

この地下歩道は、第一中学校付近の国道49号が拡幅されることや平成25年度より第一中学校校舎が統合小学校として利用されることから、平成21年度に地区の代表者や坂下小学校・第一中学校のPTAの代表者、関係各機関等からなる「古坂下地区通学路の安全を考える懇談会」が結成され、計4回の懇談会において現地調査を踏まえて問題点の整理や対策が話し合われました。

その結果、国道横断施設については地下歩道とすることやその設置位置と構造、防犯と防災対策などを話し合いながら具体的な計画が策定されました。



◎施設の概要

- ・地下横断部延長：27.0m
- ・出入口：3ヶ所（スロープ2ヶ所、階段1ヶ所）



◎防犯・防災、安全通行のための設備

- ・坂下警察署へ直結している防犯モニター、通報装置
- ・地下歩道内の非常ランプに連動した赤色警報回転灯
- ・大雨等による浸水を防ぐポンプ設備や万一の浸水を知らせる黄色警報回転灯
- ・安全歩行に配慮したカーブミラーや緩やかなスロープの設置
- ・出入口の凍結防止のための融雪設備



その他、地下歩道建屋は全面ガラス張りで明るく開放的であり、大人から子どもまで使うことのできる2段手すり等が設置されています。

第5回 チーム一丸！目指せ福島県No.1 市町村対抗福島県軟式野球大会



平成23年9月17日(土)開幕

福島県内各市町村の交流と地域の活性化、スポーツの普及、震災からの復興などを目的とした『第5回市町村対抗福島県軟式野球大会』が9月17日から福島市県営あづま球場で開催されます。今大会は県内56市町村が参加し、10日間の熱戦が繰り広げられます。

会津坂下町チームは樋剛新監督を迎え、町内の軟式野球チームから選手を選抜しチームを編成しました。『野球で福島県を盛り上げよう！』を合言葉に、まずは3年ぶりの初戦突破へ向け、若手とベテランが切磋琢磨しながら日々練習を積み重ねています。

町民の皆さまの応援よろしくお願いいたします。

※第3回大会に続き2度目の選手宣誓を行います。



大会日程決定

◆1回戦 9月19日(月) 第3試合 午前11時30分
対戦相手：棚倉町

☆勝利した場合

◆2回戦 9月25日(日) 第6試合 午後4時45分
対戦相手：矢吹町 v s 天栄村の勝者

※天候等により変更になる場合があります。



会津坂下町チームを応援に行こう！

大会当日、選手を応援するため応援バスを運行します。

○日 時 9月19日(月) 午前9時出発

○集合場所 坂下小学校北側 町営駐車場

○大会会場 県営あづま球場(福島市)

○定 員 25名(先着順)

○締 切 日 9月16日(金)まで

※なお、天候等により変更になる場合があります。

その後の応援バスについては、事務局までお問い合わせください。

○申し込み・問い合わせ先

NPO法人スポーツクラブバンビィ(町民体育館内) TEL 83-2301



この度、会津坂下町チームの監督に推薦され、就任いたしました樋剛といたけしです。
市町村対抗福島県軟式野球大会も今年で第5回目を迎えます。皆様もご存知の通り、3月11日の東日本大震災により大会開催が危ぶまれていましたが、「復興へのプレイボール」をスローガンに開催が決まり、野球を愛する一人としてうれしく思っております。

今年は、震災の影響もあり選手選考が遅れ、大会本番まであまり時間がなく過密スケジュールの中で練習しておりますが、各選手が「今年こそ1勝」を胸に大会に向け若手、ベテランが良い雰囲気での刺激し合い順調に調整しています。

今年は、“攻撃では少ないチャンスを確実にものにする、守備では投手を中心にセンターラインの守備を固め、内野・外野の連携を強化する”をテーマに練習しており、そんな中で今まで以上に選手間の競争意識が生まれ、さらに対戦日程、対戦相手も決まり、より一層選手たちもやる気に満ちています。

また、開会式では、第3回大会に続き選手宣誓を会津坂下町チームが受けることになり、今年のチームは、「何か持っている、何かやってくれそう」と感じています。

そして、3年ぶりの初戦突破に向け、本番まで万全の態勢で臨み町民の皆様により知らせができるようがんばります。

最後に、初戦の相手は好投手のいる棚倉町戦ですが、選手へ届く町民の皆様の熱いご声援をよろしくお願いいたします。



樋 剛 監督
(上開津)

会津坂下町チーム選手紹介

コーチ	コーチ	マネジャー	スコアラー	スコアラー
				
柳田雅彦 (新館)	小川 守 (原)	藤田政光 (大沢)	五十嵐貴代 (水島)	五十嵐愛美 (水島)

主 将

角山文昭 (諏訪町)

投 手						捕 手	
							
伊藤康弘 (ふるさと選手)	小川 款 (新町)	成田庄栄 (羽林)	板橋利成 (新館)	江川秀幸 (水島)	佐藤 光 (桜木町)	宮田武幸 (勝方)	佐藤佳樹 (矢ノ目)
内 野 手							
							
高波広幸 (中村)	寺崎光広 (金上)	佐藤雅彦 (大沢)	生江高志 (ふるさと選手)	荒井康之 (古坂下)	大堀貴久 (中開津)	薄 正直 (金沢)	佐藤翔平 (長井)
内 野 手			外 野 手				
							
渡辺峻司 (舟渡)	小畑大地 (杉山)	渡部将史 (新町)	唐司貴弘 (五香)	渡部由政 (袋原)	長谷川敦 (上金沢)	古川圭助 (宇内)	唐司誠弘 (五香)



3月11日の東日本大震災、7月29日の新潟・福島豪雨により福島県や会津坂下町も大きな被害を受けました。このような状況の時だからこそ私たち新成人が社会を引っ張っていかなければならないのだと思います。周りの方々と協力し合って粘り強く困難に立ち向かうことのできる大人になりたいと思います。

会津坂下町で育ったという誇り、そして、成人としての自覚と決意を忘れずに、これからの人生を力強く歩んでいくことを誓います。



平成23年度の成人式が8月15日会津坂下町中央・坂下公民館で行われ、新成人の新たな門出を祝いました。今年の新成人は235名、式典には176名（男性84名、女性92名）が出席しました。

地元に残る新成人で実行委員会を設け、企画・運営を行い、「思い出のあの日」と題し、パソコンによるスライドショーの上映や、恩師の先生方と実行委員と一緒にキャノン砲での祝福を行いました。

また、中高生のボランティアが受付・案内誘導やアンケート調査の係員を務めました。



成人式実行委員のみなさん



赤崎未来さん 荒堀 彩さん 田中夏紀さん 佐藤孝亮さん
佐藤佑樹さん 永山大輝さん 栗原裕太さん





平成23年度成人式アンケート結果

成人式当日、新成人の方へアンケートを実施しましたので、その結果についてご報告いたします！

○ 回答者数 114 名（男性 47 名 女性 67 名） 回答率 64.8%（男性 56.0% 女性 72.8%）

○ 成人式に参加してどうでしたか？

同級生と再会でできて楽しかった	65.2%	特に何も思わなかった	1.5%
成人したという実感が湧いた	33.3%	必要性を感じない	0.0%

○ 成人式はいつ開催したほうが良いですか？

お盆(8月15日)	67.3%	成人の日の頃	11.5%
正月頃(1月2,3日)	19.5%	ゴールデンウィーク	1.8%

○ どのような成人式典ならいいと思いますか？

今日の様な式典が良い	68.0%	同窓会を主体とする式典を行う	7.8%
もっと簡単な式でよい	3.9%	成人と行政が協力して式を行う	5.5%
イベント色を強めた式を行う	14.1%		

○ 新成人の声

「十二分に楽しかったです！」

「懐かしかった」

「社会の役に立てる成人になります！」

★新成人の皆さん！アンケートへのご協力ありがとうございました！



成人式に出席できなかった新成人の方へ

成人式当日、出席できなかった新成人の方の成人証書等資料を中央公民館にて平成 24 年 3 月末日まで保存しています。成人証書資料が欲しい方は中央公民館までご連絡ください。

(中央公民館 TEL 0242-83-3010)



新農業委員会委員紹介

会津坂下町農業委員会委員が改選されました。

7月5日告示の農業委員会委員一般選挙は、12名の方々が無投票で当選し、7月11日、当選証書が交付されました。

また、この度の任期満了に伴い農業協同組合・農業共済組合・町議会・土地改良区から新たに推薦された6名の農業委員が加わり、総数18名で構成されております。第1回農業委員会総会において、会長に小熊繁三郎氏、会長職務代理者に笹島一英氏が選任されました。任期は、平成23年7月20日から平成26年7月19日までです。

【会長あいさつ】

この度、第1回農業委員会総会で会長職を賜りました小熊繁三郎です。会長という職責の重さに身の引き締まる思いです。

福島県は今般の東日本大震災により、地震、津波、東京電力福島第一原子力発電所事故、そして、風評被害の四重苦を強いられています。

農業者としては、原発事故が一刻も早く収束し、「安全、安心な農産物」が生産できるよう強く望みます。

こうした厳しい環境の中、農業委員会は、この難局を乗り越えるため農業者の代表、代弁者として、その重要な使命を認識し地域農業発展に向けて、優良農地の確保と有効利用に多くの声を反映させながら、微力ながら全身全霊を傾けて参りますので、よろしくお願い申し上げます、就任の挨拶と致します。

会長職代理者



笹島 一英
高寺地区(選挙)

会 長



小熊繁三郎
金上地区(選挙)



若木 博泰
金上地区(選挙)



新井田幸吉
若宮地区(選挙)



芳賀 洋一
広瀬地区(選挙)



角田 藤江
金上地区(議会)



大堀 恒雄
若宮地区(選挙)



小林 哲美
坂下地区(選挙)



田崎 幸男
若宮地区(選挙)



水野 孝一
広瀬地区(議会)



五十嵐昭一
広瀬地区(選挙)



加藤 健
高寺地区(農協)



林出 豊信
川西地区(選挙)



石田 栄
金上地区(共済)



堀 秀子
広瀬地区(議会)



佐瀬賀一郎
広瀬地区(選挙)



渡部吉広
八幡地区(選挙)



福地義廣
八幡地区(土改)

ガラスバッジ（放射線積算線量計）を希望者に配布します

東日本大震災による原発事故の長期化に伴い、自身が受けている放射線を測定したいなど、町民の関心が高まっています。また、妊婦や子どもを持つ親の不安の解消は、子どもを健やかに生み育てるためにも重要な課題となっています。

そこで、子どもたちや妊婦の方が安心して生活でき、また、自身の積極的な健康管理につなげることができるよう、日常生活の放射線量を測定するガラスバッジ（放射線積算線量計）を希望者に配布します。

積算線量計配付の案内は、町立の学校等を通して行っています。また、それ以外の方については、郵送にて通知いたしました。配布対象者の方で、通知が届いていない場合は、ご連絡ください。

なお、配付対象者は、町内に居住する15歳未満者（中学生以下の子ども）及び妊婦の方々です（町内に避難されてる方も対象となります。）。



【ガラスバッジ（放射線積算線量計）Q & A】

Q1：ガラスバッジとは、どんな目的で作られたものですか？

A：ガラスバッジは、個人が受けた放射線の量を（外部被ばく量）を測定し、個人線量を算定するために作られた小型の積算線量計です。

Q2：ガラスバッジ本体に数値は表示されるのですか？

A：バッジ本体には、放射線量の数値は表示されません。回収されたバッジを専門業者が測定し、算出した放射線量の数値を保護者に報告します。

新潟・福島豪雨の爪跡

7月29日の夕刻、連日の雨により只見川の水位が上昇し、八幡・高寺地区の4集落に避難勧告が出され、住民の方々は各集会所で不安な一夜を過ごしました。

片門地区では、堤防の水門ゲートを閉めたため地区の内水で旧片門小学校の校庭まで水位が上がり、家屋の床上浸水、床下浸水の被害があり、水害の恐ろしさを改めて感じさせられました。



新潟・福島豪雨被害状況一覧

区 分		世帯数	被 害 状 況
人的被害			人的被害はなし
住家被害	床上浸水	7	高寺地区7件
	床下浸水	9	高寺地区4件、坂下地区2件、広瀬地区1件、八幡地区1件、若宮地区1件
非住家被害	床上浸水	2	高寺地区2件
	床下浸水	3	高寺地区1件、八幡地区2件
停 電	6集落	199	和泉、片門、舟渡、天屋、本名、洲走

住民避難

避難区分	地区名	対 象 世帯数	対象人数	勧告日時
				解除日時
避難勧告	片門	55	200	7月29日21時
				7月31日8時
避難勧告	和泉	23	97	7月29日22時9分
				7月30日16時
避難勧告	平井	25	80	7月29日22時9分
				7月30日16時
避難勧告	舟渡	58	200	7月29日22時9分
				7月30日16時
合 計		161	577	



東日本大震災における 樋渡地域の液状化現象

東日本大震災では津波だけではなく液状化による地盤現象が問題となりましたが、若宮地区樋渡地域の水田、道路でも墳砂や亀裂・沈降などの被害がありました。

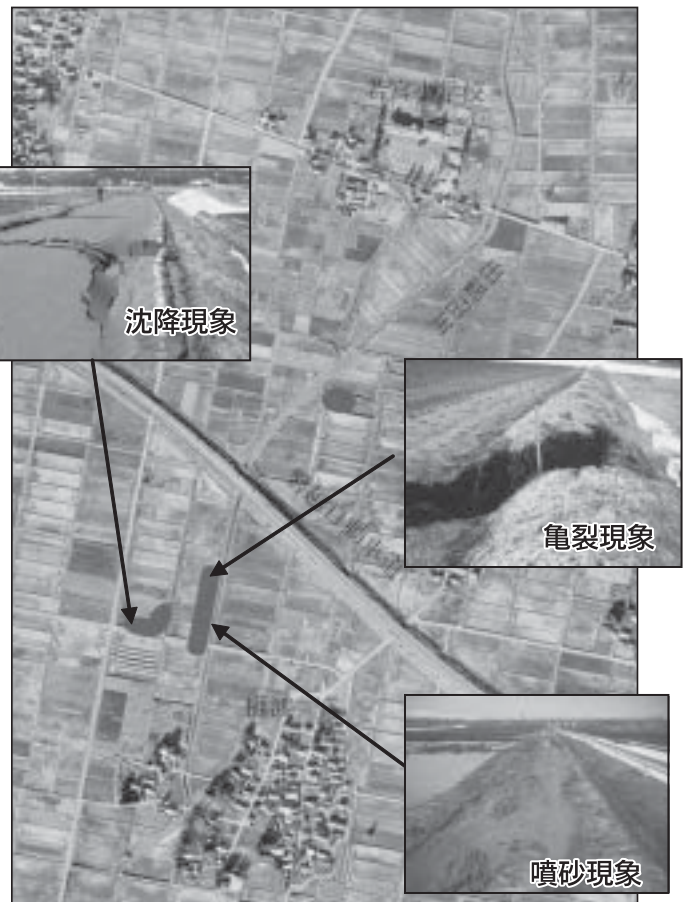
液状化は自然堤防斜面などの傾斜地盤、旧河道などの傾斜地下水層、人工地盤などの条件がそろえば発生しやすいとされています。現在の樋渡地域は長方形の水田が整然と並び一見明瞭な傾斜地盤や河道には見えず、段丘面上に広がり、液状化が発生しにくい地域のようにです。しかし、ほ場整備前の航空写真（左下写真）をみると、明らかに蛇行する旧出鶴沼川（いづるまがわ）の流路やそのはんらん原、あるいは支流の谷部で、かなり入り組んだ地形であることがわかります。

これらの地形は、ほ場整備工事によって谷部が埋められたり、崖などに盛土が積まれたりして人工的に段丘化したものです。

噴砂が生じた水田やアスファルト道路の標高は202m～205mですが、ほ場整備前と比較すると概ね2m～3m土盛りがされまし



昭和22年（1947）航空写真（米軍撮影写真）



現在の航空写真（平成16年（2004）撮影）

た。土盛りされた人工基盤の地質は、軽石と同質の砂層が主体の軽石質砂層で、全体的に透水性があり固まりにくいものです。仮にこの地層の下に水を通しにくい層があれば、雪解けの頃には軽石質砂層は地下水で飽和して地震の際に液状化しやすくなります。このような理由で今回の大地震によって噴砂などの地盤事象が発生したと考えられます。

液状化は砂質基盤の一種の安定化するための過程とも言われますが、その過程が不十分な場合は再び発生することもあるとされています。

今回の大地震で被災されました方々にお見舞い申し上げますとともに、今後災害がないことを願うものです。

●噴砂

砂質の地下堆積物が液状化して流動化し、圧力の小さい地表へ地下水とともに噴出する現象。

●沈降

地下の堆積物が噴砂によって移動することによって発生する現象。

●亀裂

沈降によりその周辺部に発生する現象。

▼問い合わせ先

町史編さん室 TEL 83・2234

ばんげの**味**が育てる その25 おいしい楽しい健やかライフ



会津坂下町では、学校給食センターを核として、幼稚園・小中学校・家庭・地域と連携を図りながら、食育を推進しています。そこで、今回は、中学校の食育を紹介します。

中学校では、学級活動や総合的な学習の時間での食育に関わらせていただいています。

学級活動では、1年生「夏休みの食生活」、2年生「部活動と食生活」、3年生「受験期の食生活」等の内容で成長期の食の大切さやスポーツと栄養、脳をしっかり働かせるために効果的な食生活等について学んでいます。スライド等を用いながら学習し、各自の食生活を振り返り、改善目標を決めて実践し、食生活の改善が図られるよう取り組んでいます。

中学1年生が行った「夏を元気に過ごすための食生活チェック！」みなさんもお試してください。

当てはまる項目に○印をつけましょう。

1	朝食は毎日食べている。
2	好き嫌いなく何でも食べる方である。
3	給食でも家でも出されたものは残さず食べる。
4	野菜は毎食食べている。
5	休みの日の昼食もしっかり食べている。
6	糖分が多い飲み物は、あまり飲まない。
7	間食（おやつ）は、時間や量を考えて食べている。
8	夕食後は、お菓子やアイス類、ジュースはあまりとらないようにしている。
9	牛乳やヨーグルトなどの乳製品は、家でもよくとっている。
10	早寝・早起きを心がけている。

○が8以上・・・素晴らしい！
今年の夏も元気に過ごせるでしょう。
○が4～7・・・ちょっと心配。
○が3以下・・・夏バテ注意！まずは1日3食
しっかり食べることから始めましょう。



学級活動の様子

生徒が決めた実践目標を紹介します。

1年生「夏休みの食生活」では、

- ・好き嫌いなく食べ、野菜を毎食しっかり食べる。出されたおかずは全て食べる。
- ・水分補給をする時は、水やお茶などを選んで飲む。偏りのない食事をする。
- ・副菜を少しずつでもとる。お菓子は時間を考えて少なめに！好き嫌いなく食べる。

2年生「部活動と食生活『勝てる体をつくる食生活』」では、

- ・間食の摂り過ぎに気をつけ、3食バランスのよい食事にする。試合前の食事工夫する。
- ・スナック菓子や炭酸飲料をあまりとらないようにする。野菜をしっかり食べる。

総合的な学習の時間では、昨年度、一中の1年生は、「会津農林高校との豊かな食育体験事業」で高校生に指導をいただきながら大豆の栽培を行い、収穫した大豆を打ち豆や納豆に加工したり、打ち豆を使って会津の郷土料理「ざくざく煮」を作ったりしました。

学校給食センターでは、収穫した大豆を給食に使わせていただき、大豆入りキーマカレーにして小中学生で味わいました。



ざくざく煮を調理する中学生

中学生は、食の自立に向けて、「自分の健康を考えながら、自分で選んで食べることができるようになってほしい。自分で調理できるようになってほしい。」と願いながら食の授業に関わらせていただいています。



図書室だより Vol.15

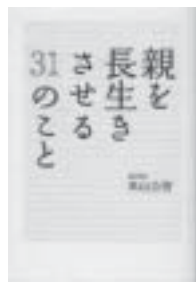
中央公民館図書室 TEL 83-3010 (定休日:第2火曜日)



おすすめ新着本・話題の本のご紹介

新着本は延長が出来ません。2週間以内にご返却ください。

紹介の本が貸出中のときは予約が出来ますので、カウンター職員までお申し付けください。

一般	親を長生きさせる 31 のこと	一般	かえる食堂のおやつの本
	米山公啓/著 アース・スターエンターテイメント 498. 38 分類ラベル よね		松本朱希子/著 扶桑社 W596. 65 分類ラベル まつ
9月19日は敬老の日ですね。本書は「親が死ぬまでにしたい55のこと」シリーズの第3弾で、いわば“親孝行実践編”の内容です。医学博士の著者が、親孝行をしながら寿命をのばすための方法を、具体的に紹介しています。		本書の副題は「祖母に教えてもらった懐かしくてやさしい味」。著者が子どもの頃、お祖母さんやお母さんにつくってもらったおやつの大切な記憶。そこから生まれた、芋や豆、りんごといった素材を生かした素朴で懐かしいおやつレシピ集です。	
こども	おはぎちゃん	こども	いのちをいただく
	やぎたみこ/作・絵 偕成社 E 分類ラベル やぎ		内田美智子/文、 諸江和美/絵、佐藤剛史/監修 西日本新聞社 K648. 22 分類ラベル うち
お彼岸に食べる甘くておいしいもの。春には「ぼたもち(牡丹餅)」、秋には「おはぎ(お萩)」といいます。縁側からころころと落ちてしまったおはぎの赤ちゃん。庭の生き物たちはその子を育てようとしますが…?		食肉加工センターにつとめる坂本義嘉さんの体験談をもとにした絵本。「命を奪い、いただき、生かされている」ことの意味を考えます。飽食の時代といわれ、また、食の安全性への関心が高まっている今、家族で読んでいただきたい一冊です。	

◆ あづま号図書についてお知らせ ◆

9月28日(水)に、県の移動図書館「あづま号」が来館し、図書の入れ替えを行います。本の返却にご協力ください。なお、入れ替えのため、来館1か月前から新規貸出を停止させていただいております。貸出再開は10月1日(土)の予定です。

9月22日(金)は
10か月児検診の方を対象に
ブックスタートを実施します。

実施場所：健康管理
センター



まちの話題



一人暮らし高齢者等家庭系 ごみ訪問収集が始まりました



町では、高齢や障がいのためにごみを集積所に出すことが困難な世帯に対し、安否確認も含めて、「一人暮らし高齢者等家庭系ごみ訪問収集」を8月1日より開始いたしました。

事前に民生委員から推薦があった方から、8月末現在、35世帯の方の訪問収集を実施しております。

対象となる世帯は、下記の通りです。なお、制度についての詳細は、戸籍環境班までお問い合わせください。

【対象となる世帯】

日常生活での介助又は介護が必要な方で

- ①一人暮らしの高齢者（概ね65歳以上）世帯
- ②一人暮らしの障がい者世帯
- ③高齢者及び障がい者のみで構成された世帯



▼問い合わせ先
戸籍環境班（②番窓口）
TEL 84-1500

がんばれ！高校生！企業訪問



会津坂下町雇用促進協議会主催による高校生の企業訪問が7月27・28日の計2日間行われ、卒業後、就職を希望する高校3年生延べ約29人が参加しました。

今年は、(株)彌満和プレシジョン会津工場、(株)コメリ、会津中央乳業(株)、坂下電子光学(株)、八洲ゴム工業(株)会津工場の5社の協力で、各企業の担当者から業務内容や企業理念、求めている人材などの説明を受けました。

生徒たちは、説明を受けながらメモをとり、積極的に質問しながら、今後の就職活動に活かすために、社会人に必要な心構えなど多くのことを学んでいました。



放射線量表示機器 寄贈に感謝します



山下電気株式会社（東京都）より、気温、時刻、放射線量をLEDにより表示できる機器を寄贈していただきました。

点灯式は、8月22日に山下電気株式会社代表取締役社長の山下慎一郎さんと会津坂下町出身の常務取締役二瓶哲実さん同席のもと本庁舎玄関脇で行われました。

機器については、LEDを使用し、明るく見やすく、特に放射線量表示が印象に残ります。二度とあってはならない原発事故を忘れてはいけないという想いで青色と白色で「放射線量 μSv 毎時」を表現したということです。併せて時刻と気温も町民のみなさんにお知らせします。また、LEDを使用しているので通常の電球などに比べて消費電力を抑えることができます。



▼問い合わせ先
行政経営班 TEL 84-1532



まちの話題

祝 100歳



8月3日、津尻の鈴木ミヨシさんが百歳の誕生日を迎えました。

自宅で賀寿贈呈式が行われ、記念品や花束などが贈呈されました。

長生きの秘訣は、好き嫌いなく三度の食事をする事だそうです。

わんぱく相撲全国大会に小学生5人が出場



7月22日に、坂下小5年の板橋聖一郎くん（後列左）、金上小6年の桑原知也くん（後列中）、坂下小5年の宇内裕仁くん（後列右）、若宮小6年の大場脩貴くん（前列左）、若宮小4年の磯目拓人くん（前列右）がわんぱく相撲全国大会への出場報告に町役場を訪れました。

5人は、6月18日に行われた、県予選を兼ねた会津坂下場所で上位に入賞し、全国大会出場を決めました。

5人は、「全力でぶつかって勝てるようにがんばりたい」と、話してくれました。

東日本大震災により被害にあった建物について



町では、東日本大震災において、被害にあった建物について、建物危険度調査を9月末まで行っておりますので必ず町に申請してください。

この判定により、危険等の結果が出た建物については、取り壊し等によって出た災害ごみの処分は町が行います。（家具等は各自で処分をお願いします。）

仮置場までの搬入については個人負担で、町建設業の方々へ依頼してください。（個人での搬入は認められません。）

なお、搬入する前には、町の許可が必要です。仮置き場の使用許可申請は、10月末まで、仮置場への搬入は、本年11月末までとしております。被害にあわれた方で取り壊し等を行う方は、期限までに申請してください。

▼問い合わせ先

建設班 TEL 84-1506

戸籍環境班（②番窓口）

TEL 84-1500

黒澤このみさん、日本民謡全国大会に出場



8月2日に、黒澤このみさん（上町）が日本民謡ヤングフェスティバル全国大会への出場報告に町役場を訪れました。

黒澤さんは、テープ審査による全国予選で上位30名に入り、全国大会出場を決めました。

また、7月16日に行われた全国鉄道民謡連盟第33回全国大会2部では見事優勝しました。

黒澤さんは、「初めての出場なので楽しんで歌い、優勝を目指したい」と、話してくれました。

全日本小学生相撲優勝大会 東北ブロック予選会と東北女子相撲選手権大会出場



8月12日に、写真左から坂下小5年の宇内裕仁くん、坂下小5年の千代直輝くん、若宮小4年の新井田菜月さん、若宮小5年の青津汐音さん、坂下小5年の江川凜さんが東北大会への出場報告に町役場を訪れました。

5人は、「自分の力を出し切りたい」と、話してくれました。

募 集

住宅にお困りの方を対象に、町営住宅の入居者を募集します

▼募集住宅の区分 既存空き家住宅3戸

【募集住宅】

住宅名/戸数	住 所	住宅の構造	タイプ	家 賃	床面積	学 区
古町川尻住宅 (1戸)	字古町川尻426 (緑町)	鉄筋コンクリート造4階建	3DK	13,100～ 25,800円	57.2㎡	小学校/坂下小学校 中学校/第一中学校
台ノ下住宅 (1戸)	字台ノ下770 (古坂下)	簡易耐火造平屋建	3K	5,900～ 11,700円	48.7㎡	小学校/坂下小学校 中学校/第一中学校
中岩田南住宅 (1戸)	字中岩田10 (新町)	鉄筋コンクリート造4階建	2DK	18,400～ 36,200円	51.0㎡	小学校/坂下小学校 中学校/第二中学校

○住民票謄本（市町村の戸籍窓口で交付）

- ・入居者全員の本籍・続柄・世帯主が記載されているもの
- ・別居扶養親族がいる場合はその方の分も必要です。

○所得を証明できる書類

（平成23年度所得証明書等）

- ・18歳以上の入居者全員。所得のない方も必要です。ただし、高校生・大学生は学生証の写し。
- ・18歳未満の方でも収入のある方は所得証明書が必要です。

○納税証明書（市町村の税務窓口で交付）

他市町村に住所がある方は、当該年度及び過去2か年分の納税証明書が必要です。

○婚約証明書（婚約中の方が申し込む場合）

○現在お住まいのアパートの賃貸借契約書写し

▼受付期間 9月13日（火）～9月27日（火）

土・日・祝日を除く

午前8時30分～午後5時15分まで

▼申し込み・問い合わせ先 建設班 TEL 84-1506

●中岩田南住宅以外の駐車場については、設置されておきませんので、車を所有している方は民間駐車場を借りることを条件とします。

●今後の退去状況により、募集戸数が増減する場合があります。

※いずれの住宅も、家賃は収入により異なります。

▼入居予定月日 11月上旬

▼入居資格

次の（1）～（5）すべて満たす事が条件です。

- (1)現に住宅に困窮していることが明らかなこと。
- (2)地方税及び上下水道使用料等を滞納していないこと。
- (3)過去において公営住宅に入居していた方及びその配偶者が入居する場合は、過去の家賃を滞納していない方。
- (4)世帯の収入が、公営住宅法により定められた収入額以下であること。
- (5)入居しようとする者が暴力団員でないこと。

▼申し込み方法 【申し込みに必要な書類】

○町営住宅入居申込書（役場建設班にあります。）

第4回ばんげちびっこリレー マラソン大会参加チーム募集

今年も鶴沼緑地公園を会場に「ばんげちびっこリレーマラソン大会」を開催します。リレーマラソンは、6人1チーム1周1.6kmのコースを1人1周ずつ走ってリレーします。



走ることが大好きというお友だちなら誰でも参加OKです。学校のクラス・スポーツ少年団・スポーツクラブ・友達同士などでチームをつくり、ぜひご参加ください。

- ▼日時 10月8日（土）午前9時開会
- ▼場所 鶴沼緑地公園
（サッカー場がスタート・ゴール）
- ▼参加費 2,000円／1チーム
- ▼申し込み・問い合わせ先
ちびっこリレーマラソン大会事務局
金上公民館 TEL 83-3538
中央公民館 TEL 83-3010

第18回会津坂下町建築賞募集

会津坂下町の都市景観や町並みと調和し、建築美に優れたデザインの建築物を募集します。

- ▼募集範囲
 - ①建築主が会津坂下町民か会津坂下町の事業所等
 - ②平成18年10月1日～平成23年10月12日までに竣工した建築物（新築、増築及び改造などのリニューアル建築も含む）
 - ③住宅建築部門と一般建築部門（兼用住宅等は割合の多いほうでの応募となります）
- ▼選考方法
会津坂下町建築物表彰協議会長が委嘱した建築賞選考委員が審査にあたります。住宅建築、一般建築の2部門のそれぞれ優秀建築物を正賞、準賞とし、建築主、施工者、設計者を表彰します。
- ▼募集期間 9月12日（月）～10月13日（木）
- ▼申し込み・問い合わせ先
会津坂下町建築物表彰協議会事務局
（会津坂下町 建設部 建設班）TEL 84-1506

募 集

再チャレンジパソコン講座受講生募集

今年度も、子育て等で一度退職された方の就職への「再チャレンジ」をテーマに、パソコン講座を開催します。パソコンの資格取得を目指し、就職活動をする方はぜひ申し込みください。

- ▼日時 10月3日（月）～11月9日（水）
午前10時～正午
土・日・祝日を除く平日26日間
- ▼開催場所 中央・坂下公民館 視聴覚室
- ▼内容 ワード2007検定講習
- ▼対象者 資格取得を目指し、就職活動をする方
- ▼講師 ITサポートあいづ
- ▼定員 5名（申込多数の場合は抽選とします）
- ▼参加費 5,670円（テキスト代）
- ▼申込受付 9月12日（月）～22日（木）
（土、日除く）
午前8時30分～午後5時15分
- ▼申込方法 中央公民館へ直接申し込みください。
- ▼問い合わせ先 中央公民館 TEL 83-3010

第4回「山辺の道」をたずねて参加者募集

今年は、会津藩祖の保科正之生誕400年にあたります。これにちなんで、藩祖の祀られている土津神社を中心に猪苗代町の文化財を探訪していきます。

- ▼内容
保科正之ゆかりの土津神社（会津藩松平家墓所）、金上盛備ゆかりの三忠碑、昭和天皇ゆかりの天鏡閣、淡水魚館等の見学
- ▼日時 10月22日（土）
午前9時～午後4時
午前8時30分集合
- ▼集合場所 会津坂下町民体育館
- ▼募集期間 9月20日（火）～10月11日（火）
- ▼定員 20名（先着順）
- ▼参加費 1,500円（昼食、保険料含む）
- ▼申込方法 参加費を添えて、文化振興班に直接申し込みください。電話では受け付けいたしません。
- ▼共催 会津美里町教育委員会
- ▼問い合わせ先 文化振興班 TEL 83-2234

子宮頸がん予防ワクチン接種について

子宮頸がん予防ワクチンの接種についてはワクチンの供給量が十分でなかったことから、接種を差し控えていましたが、ワクチンの接種を再開いたします。なお、任意の予防接種のため、ワクチンの有効性や安全性を十分にご理解の上、接種されるようお願いいたします。

▼対象者 会津坂下町に住民票がある中学生女子
(平成8年4月2日～平成11年4月1日生)

▼接種方法 子宮頸がん予防ワクチン予診票(健康管理センターで配付)と母子健康手帳を持参し、医療機関で受けてください。

▼接種回数 3回の接種が必要です。

※3回接種しないと十分な効果が得られません。
1回目、2回目(1回目から1ヵ月後)、3回目
(1回目から6ヵ月後)

▼接種費用 1,600円/回

▼接種場所 かかりつけの医療機関

※予約が必要な医療機関もありますので、事前に確認してください。

▼その他

○震災等の影響により避難されている方(会津坂下町に住民票がない方)で、接種を希望する場合は、住所地市町村に接種方法についてご確認ください。

○生活保護世帯及び町民税非課税世帯の方で、事前に健康管理センターで手続きをした場合に限り、全額助成いたします。接種した後の対応はいたしません。

▼問い合わせ先 健康管理センター TEL 83-1000

平成23年社会生活基本調査を実施します

総務省統計局(福島県)では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

この調査は、わたしたちが日々どのくらいの時間を仕事や学業、家事に費やしているかや、過去1年間の自由時間にどのような活動を行ったかについて調査します。

調査結果は、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進や少子高齢化対策、男女共同参画社会の形成など、各種行政施策のための基礎資料として利用されます。

調査対象は、無作為に選ばれた全国の8万4千世帯で、会津坂下町では、新館区の15世帯程度が対象となります。

10月上旬から中旬にかけて、調査員が調査世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入ください。

▼問い合わせ先

福島県統計調査課 TEL 024-521-7145

案内

放射線測定器の貸出について

現在、国、県、町それぞれで放射線についての測定が実施・公表されていますが、それよりも細かく、自宅周辺の空き地、水路、山林などからの放射線について知りたいという声も寄せられております。放射線測定器の貸出について以下のとおり実施いたします。

▼貸出方法

①役場戸籍環境班、または、各公民館に平日に電話をし、測定器の空き状況を確認して予約をしてください。(土日祝日は、役場と中央・坂下公民館のみ受付・貸出を行います。)

②本人確認書類(運転免許証、保険証など)を持参の上、予約した日時に来庁して申請書を記入し提出してください。

③貸出は、9時、11時、13時、15時からの各2時間です。借用事項を守り、返却し、職員に動作確認を受けてください。

④測定した結果について、記入用紙がありますので、報告をお願いいたします。

※なお、当面の間、貸出は1人月2回までとさせていただきます。

▼問い合わせ先 戸籍環境班(②番窓口) TEL 84-1500
中央公民館 TEL 83-3010

妊婦健康診査を受けましょう

町ではすこやかな妊娠と出産のために妊婦健診費用の助成を行っています。最大15回分、里帰り出産など他県での受診も助成します。

妊娠中は、妊娠の経過に伴って、心とからだが大きく変化します。妊娠がわかったらできるだけ早めに母子健康手帳の交付を受けて定期的に健診を受診しアドバイスを受けながら安心して出産を迎えましょう。母子手帳の交付日は毎週金曜日の午前中です。

町では保健師が妊娠・出産・育児についての相談に応じています。子育てが始まってからも引き続き相談できますのでどんなことでもお気軽にお問い合わせください。



▼問い合わせ先 健康管理センター TEL 83-1000

平成23年度自動車税 定期課税の実施について

県では、現在、東日本大震災に伴い平成23年度自動車税の定期課税を延期しておりますが、原子力災害区域に係る一部市町村（田村市、南相馬市、伊達郡川俣町、浪江町、葛尾村、双葉町、大熊町、富岡町、川内村、楡葉町、広野町、相馬郡飯舘村）を除き、次の日程で課税を実施いたします。

▼納税通知書の発付日 9月7日（水）

▼納期限 10月31日（月）

なお、この間に車検有効期間が満了する自動車については、平成22年度の納税証明書（平成23年10月30日まで有効）で車検を更新することが出来ます。

▼問い合わせ先

会津地方振興局県税部 TEL 29-5251

国税に関する申告・納付等の期限について

一部市町村（川俣町、田村市、南相馬市、飯舘村、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、楡葉町、広野町、葛尾村、川内村）を除く地域の納税者の方につきましては、平成23年3月11日～9月30日までの間に到来する全ての国税の申告・納付等の期限が**平成23年9月30日（金）**となります。

申告・納付等の義務がある個人や法人の方で申告・納付等がまだお済でない方は、平成23年9月30日までに手続きをお願いします。

また、9月30日までに申告所得税や個人事業者の消費税及び地方消費税に係る平成22年分の確定申告書を提出した方で、振替納税をご利用の方の振替納付日は、平成23年10月31日（月）となります。

▼申告等の手続きが困難な方

東日本大震災による災害等により9月30日までに申告・納付等の手続きが困難な方については、個別に期限の延期が認められますので、状況が落ち着いた後、最寄りの税務署にご相談ください。

▼申告・納付等の義務のない方

申告・納付等の義務がない方であっても、震災特例法により、東日本大震災により住宅や家財などに損害を受けた個人の納税者の方は、確定申告を行うことにより、所得税の還付を受けることができる場合や自動車重量税の還付を受けることができる場合があります。

この場合は、平成23年9月30日以降にも手続きをすることができますが、税務署ではすでに相談・申告を受け付けておりますので、お早めに最寄りの税務署にご相談ください。

▼問い合わせ先 会津若松税務署 TEL 27-4311

案 内

乗用田植機の登録について

乗用田植機やトラクター等の農耕車で、最高速度35km毎時未満のものについても、軽自動車税の課税対象となり、町のナンバー登録が必要です。中でも乗用田植機の未登録が多くみられますので、まだ登録されていない方は、早めの手続きをお願いします。

なお、農耕車の登録状況を確認するため、10月に現地調査を実施する予定です。職員が訪れた際にはご協力よろしくお願いします。

▼手続場所 税務管理班（1階右側⑥番窓口）

▼持参物 ①印鑑

②農耕車の型式、車体番号、総排気量等がわかるもの

▼問い合わせ先

税務管理班（1階右側⑥番窓口）TEL 84-1502

個人事業税の定期課税延期について

県内で事業を営んでいる方を対象とした個人事業税は、通常8月31日（第1期分）までと、11月30日（第2期分）までの2回に分けて納付することになっていますが、今年度課税分については東日本大震災に伴う納期限等の延長措置により、納税通知書の発付を延期しています。

具体的な課税の時期については、確定次第、広報誌等によりお知らせします。

▼問い合わせ先

会津地方振興局県税部 TEL 29-5251

年度の途中でも口座振替による納税 及び納税組合への加入ができます

町税等の納め忘れをなくするため町では口座振替、納税組合加入をお勧めします。

【町税等の口座振替】

口座振替で納めるには金融機関での手続きが必要です。申請用紙は各金融機関窓口にて備え付けてあります。

▼ご利用いただける金融機関

東邦銀行、大東銀行、会津信用金庫、会津商工信用組合、JA会津みどり、ゆうちょ銀行（各店舗の窓口で申請してください。）

▼口座振替の時期 申請した翌月からになります。

【町税等の納税組合加入】

▼納税組合加入届書

加入される方は、納税組合長へ加入の申し出をしてください。

▼問い合わせ先

税務管理班（1階右側⑥番窓口）TEL 84-1502

庭木の手入れ（剪定等）講習会

会津坂下町シルバー人材センターでは、平成23年度のシニアワークプログラム事業（高齢者の就業を目的とした事業）として、標記の技能講習会を開催いたしますので、ご参加ください。

- ▼日 時 9月16日（金）
午前9時30分～午後3時30分
- ▼場 所 坂下小学校
- ▼講 師 西会津町「西芳造園」星 勉 先生
- ▼講習内容 講義及び実技指導講習
- ▼受講料 無料
- ▼募集人員 30名（60歳以上の方）
- ▼申込締切 9月15日（木）
- ※筆記用具・剪定用具・昼食は各自ご持参ください。
- ▼申し込み・問い合わせ先
会津坂下町シルバー人材センター TEL 83-0199

注 意

会津坂下警察署より

会津坂下町では7月中、刑法犯の発生が5件ありました。

自転車の鍵かけしていますか？

＜二重ロック（ツーロック）していますか？＞

会津坂下警察署管内において、公共施設駐輪場などでの自転車盗難が少しずつ増加しています。盗難に遭っている自転車の特徴として、【無施錠】【鍵をかけたが1箇所のみ】でした。

二重ロック（ツーロック）していた自転車が盗まれたという届け出は、今年度に入ってからありません。

学生のお子さんがある保護者の皆様は、せっかく入学祝などで買ってあげた自転車を盗まれないためにも、【もう一つ鍵を増やす（ツーロックにする）】

【鍵をかける習慣づけを家庭内で促す】ことを行って頂きたいと思います。

会津坂下町内街頭犯罪等発生状況（平成23年7月末現在）

区 分	管 内	会津坂下町	区 分	管 内	会津坂下町
空き巣ねらい	6	4	自販機ねらい	1	1
忍び込み	1	1	車上ねらい	6	5
事務所荒し			部品ねらい	1	1
出店荒し	2		強制わいせつ		
自動車盗	2	1	街頭犯罪合計	29	22
オートバイ盗			全刑法犯	60	41
自転車盗	10	9			

○会津坂下警察署 TEL 83-3451

案 内

戦没者追悼式・慰霊祭

会津坂下町出身727柱の御霊のご冥福を心からお祈り申し上げます。

先の大戦において、祖国の栄光を念じ、平和を願いながら、尊い犠牲となられた御英霊に対し、町と遺族連合会では、再び悲惨な歴史を繰り返さない決意を新たに、御霊のご冥福を祈り、追悼式並びに慰霊祭を行います。

- ▼日 時 10月21日（金）午前10時～
- ▼場 所 中央・坂下公民館
- ▼問い合わせ先 福祉班（③番窓口）TEL 84-1522

平成23年新潟・福島豪雨により 自動車が被災された皆様へ

この度の新潟・福島豪雨により被災し、修理を要した自動車の本年度分の自動車税、使用不能などにより抹消登録を行いその代替車として購入する自動車の自動車取得税について、申請により減免される場合があります。

- ▼問い合わせ先
会津地方振興局県税部 TEL 29-5261

「糸桜里の湯ばんげ」より

- ▼休館日 9月26日（月）～10月24日（月）
ジェットバス等改修及び床カーペット等張り替え工事のため休館となります。
- ▼問い合わせ先 糸桜里の湯ばんげ TEL 83-1151

「ばんげひがし公園・鶴沼緑地公園」より

秋季東北高校野球福島県大会が9月17日（土）より開催されます。ご来場の上、高校生のプレーにご声援下さい。

※車椅子の方が観戦できる部屋がございます。

事前に連絡頂ければ職員がサポート致します。

※路上駐車は禁止されております。

※スタンドでの禁煙とゴミの持ち帰りにご協力下さい。

注）ばんげひがし公園や鶴沼緑地公園での「犬の放し飼い」は止めましょう。

- ▼問い合わせ先
㈱会津ばんげ公共サービス TEL 83-1344
鶴沼球場管理事務所 TEL 83-3755

お知らせ版 information

注 意	○申し込みは原則、土・日・祝日を除く 午前8時30分～午後5時15分 ○費用・料金等の記載のないものは無料 ○「申込」の記載があるものは事前に申し込みが必要
--------	---

事業名	日時	開催場所 申込・問い合わせ先	備考
ばんげ 健やかキッズ	9月15日(木) 午前10時 ～11時30分	健康管理センター TEL 83-1000 ※申込みはいりません	対 2歳～幼稚園前の子供と保護者 内 親子3B体操 持 お子さんに必要な物(オムツ・飲み物など) ※おやつはご遠慮ください
	10月13日(木) 午前10時 ～11時30分		対 0～2歳の子供と保護者 持 お子さんに必要な物(オムツ・ミルク・飲み物など) ※おやつはご遠慮ください
第4回パソコン 教室募集	9月26日(月) ～9月29日(木) 午後6時30分 ～午後8時30分	場 中央公民館 視聴覚室 問 中央公民館 TEL 83-3010	内 Excel 2007① 費 1,260円(テキスト代) 期 9月12日(月)～16日(金) 対 町内在住の成人 員 10名(申し込み先着順) その他 ノートパソコン持込OK (Office2007がインストールされているPC) ※テキスト代を添えて直接申し込みください。
「旧越後街道」 東松ウォーキング 大会参加者募集	10月15日(土) 午前8時30分～ 受付：午前8時	東松ウォーキング 実行委員会 高寺公民館 TEL 85-2001 中央公民館 TEL 83-3010	内 文化庁が選定する「歴史の道」東松峠でウォーキングをして、県指定の天然記念物「天屋の東松群」や「歴史」を楽しむ。 費 大人500円 こども300円(高校生以下) 期 10月11日(火)17時まで 高寺公民館→三本松→旧道→一里塚→東松洞門→峠の茶屋(休憩)→新道→三本松→高寺公民館 ※終了後参加者にトン汁を振舞います。
秋まつり (宵まつり)	9月17日(土) 午後5時30分～ 午後8時30分	場 ライヴァン通り 問 秋まつり実行委員会 観光物産協会 TEL 83-2111	内 提灯行列・ライトアップ山車
秋まつり (本まつり)	9月18日(日) 午前9時 ～午後8時30分		内 稚児行列・神輿渡御 (9:00～12:00) 仮装山車コンクール (13:00～16:30) 坂下ねぶた巡行 (18:15～20:30)
ばんげ保育所に 遊びにおいでよ♪	9月18日(日) 午前10時～正午	ばんげ保育所 TEL 83-3202	内 和太鼓ワッショイ!!竹太鼓・和太鼓体験 おじいちゃん・おばあちゃんもどうぞ! 注 飲み物は各自持参してください。
入園前のお子さん 遊びにきてね! 幼稚園を 開放します	第4回目 9月15日(木) 午前9時30分～13時 次回は 10月17日(月)	各幼稚園 就園予定の幼稚園に おいでください。 坂下幼稚園 TEL 83-2410	『一緒にお弁当を食べましょう』 ・ご家族の方の付き添いをお願いいたします。 ・おもちゃやおやつは持ってこないでください。 ・動きやすい服装で、上履きをご持参ください。 注 坂下幼稚園のみ指定地区があります。 今回は、古坂下・上町・桜木町・緑町・本町・橋本・仲町・小原・新栄町・茶屋町・羽林です。
人権・行政相談会	10月4日(火) 午前10時～午後3時	老人福祉センター TEL 83-2837	家庭内のもめごと、近隣とのトラブルをはじめとする人権問題や行政問題等についての無料相談会を開催します。
行政書士会 による相談会	10月6日(木) 午前9時30分～正午	老人福祉センター TEL 83-2837	官公庁に提出する書類等の提出方法などの相談に応じます。
弁護士による 無料法律相談会	10月7日(金) 午前10時～午後3時	老人福祉センター TEL 83-2837	毎日の生活の中での心配ごと、悩みごとなどお気軽にご相談ください。前日までにお申し込み下さい。

場＝場所 **問**＝問い合わせ **費**＝参加費 **内**＝内容 **対**＝対象者 **持**＝持参物 **期**＝申込期日 **員**＝定員 **注**＝注意点



がんばれ！新社会人

新就職者激励会を開催しました

会

津坂下町雇用促進協議会主催による「新就職者激励会」が7月22日、会津坂下町中央公民館で開催されました。

本年度は33名が町内の工場・団体・販売店・医療機関等に採用になり、勤務しています。

激励会では、「作文コンクール」の表彰があり、最優秀賞を受賞した高畑麻弥さん（坂下電子光学㈱）が作品を発表しました。

最後に新就職者を代表して小林和樹さん（㈱東邦銀行）が謝辞を述べました。

激励会終了後、㈱ドゥーイットの本部長利香さんによる「社会人としてのルールとマナーを知る」の講演があり、新就職者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

最優秀賞受賞作品

「社会人となって」

高畑 麻弥

（坂下電子光学㈱）

社会人として働くようになって、早くも三ヶ月が経ちました。初めのうちは分からないことだらけで不安の多い毎日でしたが、今では新しい環境にも慣れ、日々仕事に励んでいます。

心にある程度の余裕が生まれると、自分の仕事に対する気持ちも少しずつ変化していきました。今の職場に配属された当初の私は、先輩方に置いて行かれないようしがみつきの必死で、一刻も早く仕事を覚えなければと焦る気持ちで一杯でした。

しかし最近では、先輩方に自分の仕事を認めてもらいたい、社会から必要とされるような人材になりたいという気持ちが強くなっています。



当然のことながら現実はその甘くはなく、自分にとって納得のいく仕事ができずにいるのが現状です。毎日の努力も虚しく、伸び悩んでいる自分の実績を目の当たりにする度、自分は本当にここにいる人間なのだろうかと自問するのです。

そんな中、会社の新製品に携わっている社員が集まって、先日暑氣払いが催されました。

普段なかなか話す機会のない先輩とも会話が弾み、たくさんの方から激励のお言葉を頂きました。会は終始和気あいあいとした雰囲気のまま、幕を閉じました。自宅へと向かう帰路の途中、先輩方の笑顔や頂いた激励のお言葉を思い出し、会社のためにもっと努力し

戸籍の窓口

7/21～8/20届出分

お誕生おめでとう

地区	名	前	(保護者)
新栄町	松谷	珠花	(健司)
新町	石井	葉月	(和範)
塔寺	佐藤	妃来	(竜一)
上町	齋藤	杏奈	(敦志)
青津	芥川	拓未	(衛)
袋原	代島	理功	(克美)
茶屋町	星	友菜	(達也)
牛沢	渡部	正太郎	(正司)
牛沢	平野	秀音	(恒太)
塔寺	齋藤	遙太	(純一)
洲走	山ノ内	琉都	(正彦)

町の人口と世帯

(8月1日現在)

人口	 17,221人 (-27)
男	 8,241人 (-18)
女	 8,980人 (-9)
世帯数	 5,445戸 (+1)

ごめい福をお祈りします

新館	三瓶	光榮	(83歳)
新町	佐藤	清八	(92歳)
村田新田	神田	守江	(58歳)
古坂下	小林	毅	(74歳)
大江	鈴木	ミツ子	(90歳)
見明	齋藤	新右衛門	(92歳)
五香	五十嵐	繁子	(89歳)
塔寺	佐藤	キヨ	(93歳)
気多宮	遠藤	安宏	(51歳)
立川	佐々木	静子	(98歳)
新富町	横澤	丈夫	(75歳)
窪倉	中村	秋子	(80歳)
緑町	玉岡	悦子	(87歳)
青木	佐藤	昭	(84歳)
船窪	内海	智子	(79歳)
小原	田部	直美	(41歳)
舟渡	渡辺	アイ子	(79歳)
新町	和泉	田貞夫	(78歳)
塔寺	遠藤	研志	(43歳)
御池田	賀川	ミネ	(108歳)
緑町	堀	稔	(76歳)

※戸籍の窓口に掲載を希望されない方は「戸籍の届書」を提出する際に戸籍の担当に申し出てください。

平成23年度作文コンクール入賞者(敬称略)

▼最優秀賞

「社会人となって」

高畑 麻弥 (坂下電子光学株)

▼入選

「社会人となって」

くプロとしての心構え」

鈴木 絵里奈

(会津みどり農業協同組合)

▼優秀賞

「地元企業に就職して」

小林 和樹 (株東邦銀行)

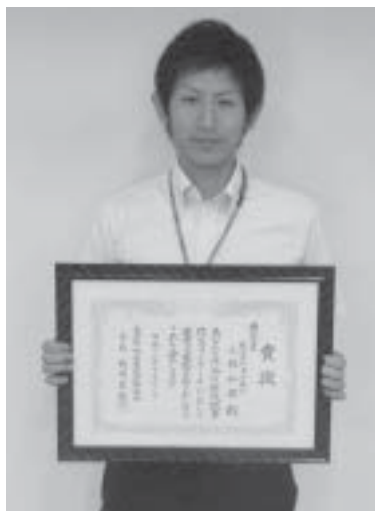
「社会人となって」

南雲 勇人 (株太郎庵)

「社会人となって」

市川 優希

(介護老人保健施設 なごみ)



なければと決意を新たにしました。それと同時に、在学中就職の内定が決まったときの喜びを思い出し、再度初心に返って前向きに頑張ってみようと心に決めたのです。

自分で納得のいく仕事ができるようになるまで道のりは長いかもしれせん。ですが、社会人である以上、会社の期待に応えることこそが、社員の務めであり喜びであると私は思います。これからも社会人としての誇りを胸に、目標へ向かって邁進して行く所存です。



国民健康保険に加入されているみなさんへ

10月1日から保険証が更新されます

■新しい保険証は9月下旬までに郵送でお送りします

現在お使いの保険証は、平成23年9月30日で有効期限が切れるため、使えなくなります。9月中に新しい保険証を国保に加入されている家族全員の分を世帯主にまとめて郵送しますので、保険証に載っている氏名等をご確認ください。

なお、古い保険証（クリーム色）は、直接、役場保険年金班（④番窓口）までお持ちになるか、もしくは自己責任で処分してください。

< 保険証（表面） >

国民健康保険被保険者証		有効期限	平成24年 9月30日
記号	▲47	番号	×××××××
氏名	バンガ 知り 坂下 太郎	性別	男
生年月日	昭和××年××月××日	一部負担金の割合	
資格取得日	平成××年××月××日	一般	乳幼児
交付年月日	平成××年××月××日	高齢	妊産婦
主住所	福島県河沼郡会津坂下町×××××××番地	割合	0割 0割 0割 0割
世帯主	坂下太郎		
保険者番号	070862	保険者名	公印
福島県会津坂下町字市中三番甲3662番地 電話(0242)84-1501		会津坂下町	

有効期限は

平成24年9月30日まで

※ただし、町外へ転出している学生、来年9月までに65歳の誕生日を迎える退職被保険者や来年9月までに75歳の誕生日を迎える方については、この限りではありません。

用紙の色は

クリーム色 ⇒ ピンク色

に変わります！

退職の方は引き続き

薄みどり色です。

■保険証は10月1日より使用してください

10月1日以降、病院などの医療機関で診察を受ける場合は必ず新しい保険証を掲示してください。有効期限の切れた保険証は使用できません。

■カードケースは現在ご使用中のものをご利用してください

昨年度からご使用になっているカードケースに保険証を入れてお使い下さい。

破損や汚損した場合は役場窓口で新しいカードケースと交換いたします。

■国民健康保険の脱退の届出はお済みですか？

社会保険に加入しているのに、国民健康保険の保険証が届いた方は、役場窓口にて国保脱退の届出が必要になります。被扶養者の方も同様に届出が必要です。届出をしないと、保険料を二重に納めることになってしまいます。再度のご確認をお願いします。



9月の保健ガイド

会津坂下町健康管理センター ☎83-1000

9月11日(日)～10月15日(土)までの情報をお知らせします。

乳幼児健康診査

休日救急診察当番

※ 変更になる場合があります。

場 所：会津坂下町健康管理センター

持 参 品：母子健康手帳・乳幼児健康管理手帳

受付時間：午後1時～1時30分

休日当番医

9/18(日)	坂下厚生総合病院	☎83-3511
9/25(日)	菅原医院	☎83-2311
10/10(月)	星医院	☎83-2136

救急病院

坂下厚生総合病院	☎83-3511
----------	----------

県医師会ホームページでも確認できます。

<http://www.e-sense.ne.jp/~ken-ishikai/>

事業名	月 日	対 象 者
4 か月児	9月13日(火)	H23年4月15日 ～5月14日生
	10月11日(火)	H23年5月15日 ～6月14日生
10か月児	9月22日(金)	H22年10月・11月生
1歳6か月児	9月16日(金)	H22年2月・3月生
乳幼児健康 ・栄養相談	10月14日(金)	月齢・年齢は問いません。育児についての相談を希望する方。
離乳食教室	10月14日(金) 午後2時30分～	H23年1月15日 ～3月14日生

被保険者証の様式（裏面）について ～臓器提供の意思表示にご協力ください～

臓器移植に関する法律の改正により、移植医療に関する理解を深めていただけるよう、医療保険の被保険者証に「臓器提供に関する意思表示欄」が設けられています。

記入を義務付けるものではありません。

で、被保険者ご本人の判断となります。

15歳以上の方が意思表示の記入をした場合に限り、臓器の移植に関する法律に規定する書面として取り扱われます。また臓器提供意思表示欄の記入の有無により医療の内容の違いが生じることはありません。

< 保険証（裏面） >

注意事項 1. 保険証裏面欄等についてお問い合わせをするときは、必ずこの証をその窓口で提示してください。

2. 保険証を受け取るときに支払う金額は、保険証の発付（入院時の食事療養又は生活療養）に関する費用を除く。①の欄となります。ただし、つぎの被保険者については、①の欄と異なります。

(1) 乳幼児、児童は15歳の誕生日の前日以後の最初の3月31日まで(期間)です。

(2) 転居時住所異動となった日の属する月から分限の日の属する月までの期間(期間)です。

(3) ①の欄上の被保険者は高齢受給者証に準ずる場合があります。

特約の事項がないのに被保険者が死亡した場合、この証を返還していただく必要があります。特約の事項がないのに被保険者が1年を超えて医療保険に加入している場合、この証を返還していただく必要があります。

※ 以下の欄に記入することにより、臓器提供に関する意思表示することができます。

記入する場合は、①から③までのいずれかの番号を○で囲んでください。

① 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植のために臓器を提供します。

② 私は、心臓が停止した死後に限り、移植のために臓器を提供します。

③ 私は、臓器を提供しません。

④ 又は②を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。

【 心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・胆臓 】

【特記事項】

署名年月日： 年 月 日

本人署名 氏名 氏名

（捺印） （捺印）

- ①【意思の選択】 自分の意思に合う番号を一つだけ選び○をしてください。
- ②【提供したくない臓器の選択】 1又は2を選択した人で提供したくない臓器に×をつけてください。
- ③【特記事項への記載】 1又は2を選択した人で皮膚、血管、骨などの組織も提供してよい方は「すべて」あるいは「皮膚」「骨」などと記入できます。親族に臓器提供したい場合は「親族優先」と記入できます。
- ④【署名など】 本人の署名及び署名年月日を自筆で記入してください。可能であればこの意思表示カードを持っていることを知っている家族が、そのことの確認のために署名してください。

意思表示した内容について医療機関などに知られたくないという被保険者のために意思表示欄の保護シールを用意しましたので、必要な方は役場窓口で交付します。

【問い合わせ先 生活部 保険年金班（④番窓口） TEL 84-1501】

平成23年度 会津坂下町文化財講演会

今回は町の成り立ちにかかわる交通について、各分野の先生から講演をいただき、町の歴史・文化の深層を探っていきます。特別講演は、東北中世史の第一人者である入間田先生から説明されていない会津の荘園と交通について、佐々木先生からは阿賀川を介した民俗と交通、堀先生からは阿賀川が果たした交通的役割、原先生からは江戸時代の伊勢参り、梶原先生からは意外と知られていない会津線の歴史について、それぞれ講演をいただきます。

この機会に町の歴史・文化を再発見されてみてはどうでしょう。



平成23年度 会津坂下町文化財講演会 **会津と交通**

10月9日(日) AM9:30~PM4:00

◆会場: 会津坂下町中央公民館(坂下公民館) ◆入場料: 前 ◆観覧料: 1,000円

特別講演 「中世会津の荘園・会津と交通路について」 入間田宣夫(東北芸術工科大学)

講演者: 佐々木 先生(阿賀川を介した民俗と交通)、堀 先生(阿賀川が果たした交通的役割)、原 先生(江戸時代の伊勢参り)、梶原 先生(意外と知られていない会津線の歴史)

【主催】 会津坂下町教育委員会 【協賛】 福島県立博物館
【お問い合わせ】 〒969-6553 福島県河沼郡会津坂下町字石田平650番地 会津坂下町教育委員会 TEL 0242-83-2234

あいづふるさと市町村圏協議会補助事業

サイエンスカフェ

分校が大学になる!!

今日はみんなで月旅行

最新探査機データで月面の世界へ行ってみましょう!!
日本の月探査機「かぐや」をはじめ、いろいろな探査機により月の姿が明らかになっています。
このような探査機のデータを基に、仮想(バーチャル)月面旅行をします。

寺園淳也(てらもの じゅんや)助教
“てらさん”先生はNHKの番組「ワンダー×ワンダー」にも出演しています。
月といえばこの人なんです!!

月の不思議をいろいろ探る
人の知らない月の裏側や月の未来について!!
2月1日放送「探知」中継の模様も、これからぜひぜひお楽しみください!!
お楽しみ会も予定!!

天体望遠鏡で秋の夜空を見てみよう
天体望遠鏡をのぞいたことがありますか? この日のために天体望遠鏡が数本分校にやります!!

月球儀・火星儀なんて見たことがありますか? 当日、参加すると先生が持ってきますよ!!

日 時	2011年9月19日(祝) 敬老の日	時間	15:00 ~ 18:30
場 所	里山のアトリエ坂本分校		
講 師	会津大学 寺園淳也 助教		
会 費	お一人様500円(お茶、お菓子、資料代を含みます。当日ご持参ください)		
募集人数	20名(先着順となります。)		
対 象	小学校4年生から大人まで		

※参加希望の方は、8月25日(木)より電話・FAX・Eメールにて受付開始し、定員になり次第、締め切らせていただきます。
※申込の際に、ご住所、お名前・年齢・連絡先等をお伝えください。

主 催 里山のアトリエ坂本分校 協 力 会津大学
TEL 83-8677 FAX 85-6117 mail: ba-gt.sakamoto@snow.plala.or.jp

 PRINTED WITH SOY INK™
この広報紙は「大豆油インキ」を使用して印刷したものです。

今月の納税【納期限 9月30日(金)】

- 住宅使用料 ●介護保険料
- 後期高齢者保険料 ●国民健康保険税
- 上・下水道・農業集落排水使用料

【休日の水道修理当番】(9/11~10/15)
9/11日・18日・19日・23日・25日
ナリタエンタープライズ TEL 83-2009
10/2日・9日・10日
あいづリフォーム TEL 83-2693